

# 広島大学学術情報リポジトリ

## Hiroshima University Institutional Repository

Title	普及・教育・研究活動報告（2021年度）
Author(s)	広島大学総合博物館埋蔵文化財調査部門,
Citation	広島大学埋蔵文化財調査研究紀要 , 14 : 89 - 99
Issue Date	2023-03-31
DOI	
Self DOI	
URL	<a href="https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00053950">https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00053950</a>
Right	
Relation	



## 普及・教育・研究活動報告（2021年度）

### 1. 2021（令和3）年度の普及活動

#### 1) 展示・情報公開

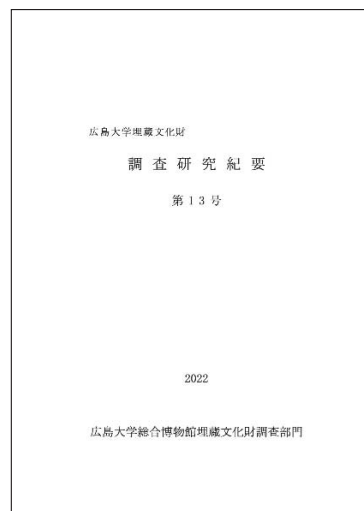
##### a. 埋蔵文化財調査部門サテライト館の公開

埋蔵文化財調査部門では、総合博物館サテライト館のひとつとして展示室を整備し、構内遺跡で出土した資料を中心に展示公開、解説を行っている。2021年度の来館者は373名（前年比3.97）であった（2007年5月のリニューアルオープンからの延べ来館者7,575名）。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で約半年の休館があったため大幅に来館者数が減少したが、一昨年度並みに回復した（一昨年度比1.08）。団体の受け入れとしては、7月にジュニアドクター育成塾114名、10月に博物館実習1学内博物館見学49名、2022年1月に12月に教養教育科目「広島大学の歴史」20名などがあった。展示室では廊下部分にもパネルを設置して震地区と翠地区における調査成果を解説しているが、それらを吊り下げるピクチャーレールを新しいものに取り換えてパネルを移動させやすくした。

##### b. 刊行物

##### 『広島大学埋蔵文化財調査研究紀要』第13号（2022年3月刊行）

埋蔵文化財調査部門の研究および調査の成果と普及活動の年度報告を発信するもので、研究編には「震地区出土の防衛食容器とその特徴」、調査編には「開発に伴う協議と立会・試掘調査の概要（2020年度）」、普及・教育・研究活動報告編には「普及・教育・研究活動報告（2020年度）」、付編には「総合博物館埋蔵文化財調査部門の組織（2020年度）」が収められている。



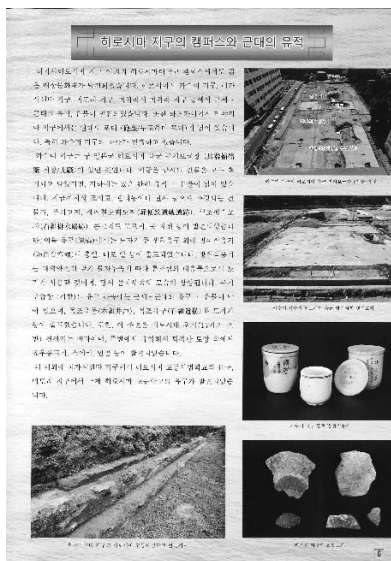
第30図 紀要第13号の表紙

『広島大学の埋蔵文化財（韓国語版）』（2022年3月刊行）

2018年度に東広島市教育委員会との共催によって開催した企画展「大学と埋蔵文化財～キャンパスの遺跡・発見された文化財の魅力～」において、広島大学の遺跡と遺物を紹介する日本語パンフレット『広島大学の埋蔵文化財～発見された遺跡と遺物～』を作成して配布した。大学の遺跡について広く知ってもらうため韓国語版を作成した。



第 31 図 パンフレット韓国語版の表紙



第 32 図 近代遺跡の紹介ページ

『HUM-HUM』 Vol.14・15 への寄稿（2022年3月発行）

広島大学総合博物館のニューズレターにおいて、埋文の発掘この1年として「2020-2021年度の広島大学構内における埋蔵文化財の調査と整備」について紹介した。

c. ホームページ・Facebook 等の運用

ホームページの更新と Facebook、Twitter への投稿、google マップおよびストリートビューの活用、YouTube への動画投稿、3D モデルを sketchfab にて公開、遺跡保存区説明版への QR コード（HP へのリンク）取り付けなどを行い、キャンパスの遺跡や展示遺物の情報を発信している。また、広島大学デジタルミュージアムの「文化財博物館」に、これまで HP で管理していた内容を移設して情報を更新している。

## 2) 調査資料および遺跡の整備・管理

### a. 鴻の巣南遺跡復元住居跡の蔓補修 (2021年10月8日)

鴻の巣南遺跡において復元整備している竪穴住居跡には柱と梁や桁材の連結部に植物の蔓を巻きつけて構造を復元しており、劣化が進んでいたため新しい蔓に取り換える作業を行った。

### b. 東千田より移築復元した煉瓦組み柵遺構の説明板設置 (2022年3月30日)

東千田地区における立会調査の際に確認された煉瓦組み柵を、当時現地に保存することが難しかったことから2016年3月に東広島キャンパスの埋蔵文化財調査部門の展示室入り口横に移築して復元した。後々は東千田キャンパスにおいて整備活用する予定であるが、当面東広島キャンパスでの活用を目的として説明板を設置した。



写真 23 東千田煉瓦組み柵遺構の説明板設置状況

### c. 東広島地区：保存区の草刈り整備

毎年、東広島地区の遺跡保存区では、東広島市シルバー人材センターに依頼して草刈りを実施している。鴻の巣南遺跡、鏡西谷遺跡、西ガガラ遺跡第1地点、山中池南遺跡第2地点の草刈りを、以下の日程で実施した。

鴻の巣南遺跡 2021年7月12日、9月24日

鏡西谷遺跡 2021年11月24日・25日、12月13日～27日

西ガガラ遺跡第1地点 2021年12月6日・7日

山中池南遺跡第2地点 2021年12月7日～9日

## 3) 遺跡・遺物の整理

本年度の遺物整理として、以下の作業を行った。

- 出土資料の整理立会調査・試掘調査出土資料の洗浄、ナンバリング、接合、データ入力、収蔵等霞地区出土遺物の整理・分析
- 鍛冶関連資料の抽出作業 山中池南遺跡第2地点1号住居跡および須恵器焼成窯跡灰原採取土資料からの鍛造剥片等の鍛冶関連微細遺物の抽出作業

- c. 東広島市蛇迫山古墳・塚土第2号墳出土鉄製品保存処理 元興寺文化財研究所、葵文化に依頼（2022年3月8日、3月22日にそれぞれ納品）
- d. 調査関連写真の整理 PhotoCDからtiff形式ファイルに調査写真のデータを変換
- e. 調査図面整理 大学移転時の発掘調査に関する図面の台帳作成
- f. 展示資料の3Dスキャン（Metashapeおよび3Dスキャナ使用）

#### 4) 遺跡と遺物の利活用・社会貢献・普及教育活動

今年度は以下の利用および活動があった。

- a. 西ガガラ遺跡第1地点、山中池南遺跡第6地点、鴻の巣遺跡、鴻の巣南遺跡、ぶどう池南遺跡第1地点、ぶどう池南遺跡第2地点出土縄文時代資料見学、2021年11月2日・5日・16日・17日見学者：竹田千紘（広島大学文学部考古学専攻）
- b. 鏡西谷遺跡、鏡東谷遺跡、鏡千人塚遺跡、山中池南遺跡第2地点、山中池南遺跡第6地点出土土師質土器資料見学、2021年11月19日・25日・29日見学者：小西文（広島大学文学部考古学専攻）
- c. 陣が平西遺跡・東ガガラ窯跡出土資料貸出（東広島市出土文化財管理センター・藤岡孝司）令和3年度出土文化財企画展『東広島の古代 附：古代安芸国の須恵器生産』、2022年1月8日～2月14日
- d. 石器製作実験資料（ナイフ形石器、石刃、石刃石核、ナイフ形石器、槍先形尖頭器、石材見本）資料貸出（藤野次史）文学部考古学実習で使用
- e. 霞地区出土防衛食器、翠地区出土軍用食器、調査時写真資料貸出（広島大学医学部医学資料館）企画展『赤レンガの医学資料館～陸軍兵器補給廠だった医学資料館で見る広島とヒロシマの医学史～』（会期：2022年2月21日～5月13日）
- f. 平木池遺跡出土黒曜石製石鏃資料貸出（広島県立歴史博物館・常設展）
- g. ひらめき☆ときめきサイエンスでの鏡西谷遺跡出土資料（弥生土器）の利用、2021年8月8日、12月12日・26日、2022年3月26日
- h. 親と子の体験歴史村（東広島市と共催）2021年7月31日
- i. 東広島キャンパス歴史散策ウォーキング大会（三ツ城自治協議会と共催）、2021年11月28日
- j. ジュニアドクター育成塾第1回プレ教育ステージ共催（展示室・復元住居の解説）、2021年7月18日
- k. 土師質土器、瓦器、石器、金属器の寄贈（呉市倉橋町室尾周辺出土）、2021年9

月 11 日 \*自然史資料は本館に収蔵

その他、各職員が依頼を受けた出前講座等の活動がある。これらの成果については以下の個別活動成果で報告する。

## 2. 2021（令和 3）年度の教育活動

### 1) 学芸員資格取得特定プログラム

川島尚宗 博物館概論 A  
博物館概論 B  
博物館経営論  
博物館資料論 A（自然系）（1.5 回分を担当）  
博物館資料論 B（人文系）（1.5 回分を担当）  
博物館実習 1  
博物館実習 2

### 2) 教養教育

川島尚宗 東広島キャンパスの自然環境管理（1 回分を担当）

## 3. 2021（令和 3）年度の個別活動成果

### 《川島尚宗》

#### （著書・論文・成果報告）

Martine Robbeets, Remco Bouckaert, Matthew Conte, Alexander Savelyev, Tao Li, Deog-Im An, Ken-ichi Shinoda, Yinqiu Cui, Takamune Kawashima, et al. 2021 Triangulation supports agricultural spread of the transeurasian languages, *Nature*, 599:616-621.

鈴木素之・楮原京子・松木宏彰・川島尚宗 2021 「山口県周南市島田川沿いの土石流・洪水氾濫の状況と堆積物の特徴」『地盤と建設 地盤工学会中国支部論文報告集』39 (1) 113-120 頁

川島尚宗・黒島健介・石丸恵利子・塩路恒生・池田誠慈・清水則雄・浅野敏久 2022 「広島大学総合博物館のキャンパスまるごと博物館・地域まるごと博物館構想におけるデジタルコンテンツの作成」『エコミュージアム研究』27 : 3-8.

Kawashima, Takamune. 2022 Processing Technologies and Production of Food in the Jomon Period, *Inter Faculty*, 11: 197-217.

Kawashima, Takamune. 2022 Archaeology for Disaster Management, *Inter Faculty*, 11: 269-276.

**(研究発表・講演・講座)**

川島尚宗・黒島健介・石丸恵利子・塩路恒生・池田誠慈・清水則雄・浅野敏久「広島大学総合博物館のキャンパスまるごと博物館・地域まるごと博物館構想におけるデジタルコンテンツの作成」日本エコミュージアム研究会 2021年度大会 オンライン開催 口頭発表(発表者:川島) 2021年7月25日

川島尚宗「縄文時代における狩猟採集社会の複雑化」新学術「都市文明の本質」計画研究1 第17回研究会 オンライン開催 口頭発表 2021年11月6日

川島尚宗「製塩とは何か-先史社会におけるその意義-」近江貝塚研究会第338回例会 オンライン開催 口頭発表 2022年1月29日

ジュニアドクター育成塾 鴻の巣南遺跡でキャンパスの遺跡解説 2021年7月18日

川島尚宗「縄文社会の変化について:食料加工と消費の点から」弘益財団講演会 オンライン開催 口頭発表(録画) 2022年2月7日提出

**(外部資金・共同研究)**

「地盤履歴と災害伝承を融合した「時間防災学」視点でのミレニアム土砂・洪水氾濫の解明」基盤研究(A) 課題番号:19H00785 研究分担者(研究代表者:鈴木素之) 島根大学法文学部山陰研究センター・山陰研究プロジェクト「既掘考古資料の集成検討および一括資料群の再検討による山陰地域社会の動態的研究」研究分担者 山口県官学連携共同研究「土砂洪水氾濫リスクと土砂供給ポテンシャルの把握に関する研究」研究分担者

**(その他:依頼・協力・資料調査・参加など)**

**資料調査**

長者スクモ塚第1号古墳発掘調査見学 2021年9月16日 場所:広島大学西条三永団地

土壌サンプリング用踏査 2021年10月25日、12月8日 場所:山口県防府市富海・周南市戸田

土壌サンプリング調査 2021年11月16日 場所:広島県東広島市黒瀬

## 参加

第 31 回中四国縄文研究会 2021 年 6 月 19 日 場所：オンライン

日本第四紀学会 2021 年大会 2021 年 8 月 27 日・29 日 場所：オンライン

栃木県栃木市中根八幡遺跡現地説明会 2021 年 9 月 4 日 場所：オンライン

芸備地方史研究会シンポジウム「広島サッカースタジアム建設予定地発見の近代遺構  
を考える」2021 年 10 月 10 日 場所：オンライン

第 2 回「「大学埋文」連絡協議会準備会」 2021 年 10 月 23 日 場所：オンライン

新学術「都市文明の本質」計画研究 1 第 16 回研究会・第 1 回全体シンポジウム  
2021 年 10 月 2・3 日 場所：オンライン

芸備地方史研究会シンポジウム「サカスタ予定地の地下に眠る広島城跡を考える」  
2021 年 12 月 19 日 場所：オンライン

Reiterations of the Past 講演会 (Heritage, health, and wellbeing: How the  
past can help us feel good in the present) 2022 年 1 月 27 日 場所：オン  
ライン

近江貝塚研究会第 339 回例会 2022 年 2 月 19 日 場所：オンライン

Reiterations of the Past 講演会 (Archaeology re-writes the history of the  
Ryukyu Islands) 2022 年 3 月 3 日 場所：オンライン

近江貝塚研究会第 339 回例会 2022 年 3 月 12 日 場所：オンライン

第 29 回西アジア発掘調査報告会 2022 年 3 月 12 日・13 日 場所：オンライン

## 《石丸恵利子》

### (著書・論文・成果報告)

石丸恵利子・大江文雄 2022 年 3 月「四日市遺跡・尾道遺跡・浜詰遺跡出土のサツ  
オミシマ」『動物考古学』第 39 号 日本動物考古学会

石丸恵利子 2022 年 3 月「霞地区出土の防衛食容器とその特徴」『広島大学埋蔵文化  
財調査研究紀要』第 13 号 広島大学総合博物館埋蔵文化財調査部門

石丸恵利子 2021 年 12 月「若宮谷遺跡出土の動物遺存体」『若宮谷遺跡』朝酌矢田  
地区共同墓地整備事業に伴う発掘調査報告書』松江市文化財調査報告書第 203 集  
島根県松江市公益財団法人松江市スポーツ・文化振興財団 47-58 頁

石丸恵利子 2022 年 3 月「旧練兵場遺跡における動物資源利用-第 26 次調査出土資



料の報告と総合的考察-』『旧練兵場遺跡 26 次』香川県教育委員会 404-412 頁  
石丸恵利子 2022 年 3 月「平塚 1 号塚出土の骨類について」『平塚 1 号塚-都市計画  
道路朝日町仏生山線整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第 2 冊』高松市埋  
蔵文化財調査報告書第 228 集 高松市教育委員会 13-16 頁

Soichiro Kusaka, Tsutomu Saito, Eriko Ishimaru, Yasuhiro Yamada Strontium  
isotope analysis on human skeletal remains of Hobi and Ikawazu shell  
mounds in Aichi Prefecture, Japan. *Anthropological Science*, accepted 19  
Feb. 2022

石丸恵利子 2022 年 3 月「古代人の暮らしを解き明かす同位体分析-海産魚はどこの  
海から運ばれたのか?-」（再録）陀安一郎・申 基澈・藤吉麗編『同位体環境  
学がえがく世界：2022 年版』総合地球環境学研究所 203-207 頁

#### （研究発表・講演・講座）

石丸恵利子・申基澈・富井眞・信里芳紀 「Sr-Nd-Pb 同位体比から読み解く先史土  
器の粘土産出地」日本地球惑星科学連合 2021 年大会 WEB 開催 口頭発表 2021  
年 6 月 3 日

川島尚宗・黒島健介・石丸恵利子・塩路恒生・池田誠慈・清水則雄・浅野敏久 「広  
島大学総合博物館のキャンパスまると博物館・地域まると博物館構想におけ  
るデジタルコンテンツの作成」日本エコミュージアム研究会 2021 年度大会 オ  
ンライン開催 口頭発表（発表者：川島）2021 年 7 月 25 日

石丸恵利子・申基澈 「Sr 同位体分析による奄美沖縄地域のイノシシ類狩猟域の検討」  
第 11 回同位体環境学シンポジウム 総合地球環境学研究所（オンライン：口頭・  
ポスター発表）2021 年 12 月 17 日

石丸恵利子 「土器胎土の Sr・Nd 安定同位体比分析-生駒西麓産土器の粘土産出地推  
定を中心として-」学術変革領域研究 (A) 「中国文明起源解明の新・考古学イニ  
シアティブ」第 9 回領域セミナー「土器胎土分析の現在」（オンライン：口頭発表）  
2021 年 7 月 22 日

石丸恵利子 「昔と今の暮らしと環境-彦崎貝塚出土資料から学ぶ-」彦崎貝塚親子体  
験講座トウカイハマギギの骨を探そう！夏休みスペシャル 彦崎地区伝統文化・  
文化財保存会 岡山市立灘崎公民館 2021 年 7 月 31 日

ひらめき☆ときめきサイエンス「同位体考古学、動物考古学の世界～歴史・文化を明

らかにする科学の力～」第1回：2021年8月8日、第2回：2021年12月12日、  
第3回：2021年12月26日、第4回：2022年3月26日

石丸恵利子 「彦崎貝塚の動物骨・貝殻から縄文人の食環境を考える」第5回彦崎貝  
塚歴史講座講演会 岡山市教育委員会 岡山市灘崎公民館 2021年10月23日

石丸恵利子 「彦崎縄文人の資源利用から学ぶ知恵と暮らし」史跡彦崎貝塚発掘 100  
周年記念 Zoom ミーティング 彦崎地区伝統文化・文化財保存会」（オンライン：  
口頭発表）2021年11月20日

石丸恵利子 「考古学からわかる古代の生活と動物」楠那ふれあい講座 楠那公民館  
2022年3月11日

#### （外部資金・共同研究）

「土器胎土の Sr-Nd-Pb 同位体分析による古代土器製作圏と流通圏の解明」挑戦的研究  
（萌芽） 課題番号：18K18527 研究代表者

「同位体考古学、動物考古学の世界～歴史・文化を明らかにする科学の力～」研究成  
果公开发表（B）ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～  
KAKENHI 課題番号：21HT0165 実施代表者

「考古学・人類学・文化財科学の学際的研究における縄文社会論の再構築」基盤研究（A）  
課題番号：18H03593 研究分担者（研究代表者：山田康弘・東京都立大学）

「同位体比分析から見たヒトとモノの動態復元」学術変革領域研究（A）研究計画 課  
題番号：20H05821 研究分担者（研究代表者：米田穰・東京大学総合研究博物館）

「弥生時代高地性集落の列島の再検証」基盤研究（B） 課題番号：20H01356 研究協  
力者（研究代表者：森岡秀人・古代学協会）

2021年度総合地球環境学研究所「同位体環境学」一般共同研究「遺跡出土資料の同  
位体分析による資源利用・生産・流通の解明および環境データの構築」研究代表  
者

#### （その他：依頼・協力・資料調査・参加など）

##### 委員

日本動物考古学会『動物考古学』編集委員

考古学研究会 常任委員

考古学研究会第68回総会・研究集会実行委員

## 調査指導・依頼

亀居城関連遺跡の調査指導 公益財団法人広島県教育事業団事務局埋蔵文化財調査室、2021年6月22日、7月6日、7月13日、2022年1月14日

古代山陽道八反田地区出土骨に係る調査・指導 広島県府中市教育委員会 2021年7月2日・28日、8月12日

朝酌矢田地区共同墓地整備事業に伴う若宮谷遺跡発掘調査報告書作成業務 動物遺存体の鑑定について 公益財団法人松江市スポーツ・文化振興財団 2021年7月29日・30日、11月19日

## 資料調査

尾道遺跡資料調査 2021年4月28日・30日、5月6日・7日、12月3日 場所：尾道市教育委員会

共同利用機器使用 2021年10月12日～15日 場所：総合地球環境学研究所

科研に関わる弥生土器調査検討会 2021年12月11日 場所：埋蔵文化財調査部門

浜詰遺跡資料調査 2021年12月20日 場所：同志社大学

科研に関わる土壌サンプリング 2022年2月27日 場所：東広島市内

高地性集落遺跡踏査 2022年3月8日～10日 場所：唐津市内ほか

## 参加

総合地球環境学研究所創立20周年シンポジウム 2021年4月23日 場所：オンライン

考古学研究会第67回総会・研究集会 2021年4月24日・25日 場所：オンライン

雄山閣土器研究講演会 2021年5月16日 場所：オンライン

総合地球環境学研究所実験機器利用ワークショップ 2021年6月15日・16日・18日 場所：オンライン

中四国縄文研究会 2021年6月19日 場所：オンライン

考古学研究会岡山例会6月例会 2021年6月26日 場所：オンライン

日本動物考古学会 2021年7月3日・4日 場所：オンライン

学術変革科研第9回領域セミナー 2021年7月22日 場所：オンライン

縄文社会論科研研究会 2021年9月11日 場所：オンライン

近江貝塚研究会 2021年9月12日 場所：オンライン

高地性集落科研第1回研究会 2021年9月20日 場所：オンライン

芸備地方史研究会シンポジウム「広島サッカースタジアム建設予定地発見の近代遺構

を考える」 2021年10月10日 場所：オンライン  
考古学研究会岡山例会 10月例会 2021年10月31日 場所：オンライン  
地域と考古学の会シンポジウム 2021年11月6日 場所：オンライン  
中国科研第12回領域セミナー 2021年11月20日 場所：オンライン  
第3回考古学研究会合同例会参加 2021年11月27日 場所：オンライン  
考古学研究会岡山例会 12月例会 2021年12月18日 場所：オンライン  
シンポジウム「サカスタ予定地の地下に眠る広島城跡を考える」 2021年12月19日  
場所：オンライン  
日本動物考古学会オンライン講演会 2022年2月5日 場所：オンライン  
考古学研究会岡山例会 2月例会 2022年2月12日 場所：オンライン  
古代学研究会合同シンポジウム 2022年3月5日 場所：オンライン  
学術変革領域研究A合同シンポジウム 2022年3月6日 場所：オンライン  
歴史文化資料保全コーディネーター講座 2022年3月7日 場所：オンライン  
第29回西アジア発掘調査報告会 2022年3月13日 場所：オンライン  
高地性集落科研第4回研究会 2022年3月27日 場所：オンライン